

平成 23 年 12 月 12 日

厚生労働大臣
小宮山洋子 殿

子宮頸がん征圧をめざす専門家会議
議長 野田 起一郎

NPO法人子宮頸がんを考える市民の会
理事長 前濱 俊之

社団法人ティール&ホワイトトリボンプロジェクト
理事長 河村 裕美

公益財団法人 日本対がん協会
会長 垣添 忠生

女子大生リボンムーブメント
学生代表 新井 涼子

子宮頸がん予防ワクチンの平成 24 年度以降公費助成接種に関する
要望書

私たちは、専門家、患者支援団体、市民団体の枠を超え協力し、子宮頸がんによって女性の幸せと命が奪われることがないように、あらゆる立場の人が子宮頸がんについて正しく理解し、実践につなげ子宮頸がんが征圧されることを目指し様々な活動を行っております。

さて、平成 22 年度より公費助成いただいております子宮頸がん予防ワクチンの接種率は、多くの関係する方々の努力もあり 50%程度に及んでいると伺っておりますが、半面、周知の徹底不足あるいは震災による影響などで、約 140 万人の対象者が未接種であるという状況にあります。

つきましては、対象となる女兒が公平な接種機会を得られるよう以下のように要望いたします。

記

- 1.平成 24 年度の接種対象女兒を現行と同じ(小 6)中 1～高 1 として、積極的な広報活動とともにより多くの接種を促し、数年後の対象年齢の絞り込みに繋げる。
- 2.国民、自治体、医師会、製造企業等に早めの告知を行い、混乱を未然に防ぎ、接種体制を整える。
- 3.学校及び地域での健康教育として、ワクチン接種及びがん検診の重要性を正しく伝える。

以上

子宮頸がん予防ワクチンの平成24年度以降公費助成接種に関する要望
関係団体

一般社団法人日本小児科医会
会長 保科 清

社団法人日本小児科学会
会長 五十嵐 隆

社団法人日本助産師会
会長 岡本喜代子

市民のためのがん治療の会
代表 曾田昭一郎

特定非営利活動法人 子宮頸がん啓発協会 Think Pearl
理事長 難波ミチヲ

NPO法人キャンサーリボンズ
理事長 福田 護

「VPDを知って、子どもを守ろう」の会
運営委員代表 藺部友良

らんきゅう 子宮がん・卵巣がん患者による患者のためのサポートグループ
管理人 穴田佐和子